

静岡新聞

山 大 園

創業明治22

www.yamadaien.jp

特集

フィールドワークのまちへ、 ようこそ

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| 10 令和8年度市長特別功労表彰 ほか | 12 もしも、犯罪被害に遭ったら… |
| 13 「個別避難計画」をつくしましょう | 16 こどもの権利を知っていますか／「人生会議」を始めましょう |
| 17 しずおか市町対抗駅伝／市立看護専門学校 入学生募集 | 18 富士のお茶PR大使募集／創作工房PAF |
| 19 ふじBousai2026／発見！となりの活躍市民 | |

10月1日 大正大学の学生によるフィールドワーク（山大園）



駄菓子屋訪問（静岡大学）

フィールドワークのまちへ、ようこそ

「フィールドワーク」って聞いたことはあるけれど、実はよく知らない。そのような人も、きつと少なくないはず。誰が、何のために、どのような場所へ行き、何をしているのでしょうか。このまちで広がっているフィールドワークの取組を紹介します。

フィールドワークとは？

教室や机上の学習だけでは得られない生の情報を、現地に足を運んで観察・調査を通じて学ぶ方法です。

実際の場所や人、環境にふれることで、社会の仕組みや地域の特性を具体的に理解するための活動です。

体験を通じて、課題発見力や考察力が高まり、より深い学びにつながります。

なぜ富士市で

フィールドワーク？

平成30年度に市内から大学がなくなったことにより、若者と地域が関わる機会が少なくなりました。しかし、若者の新しい視点や感性は地域に必要な不可欠です。

富士市には、豊かな自然や産業、時代の変化に対応してきた歴史など、学びの種がたくさんあります。

「大学のないまち」だからこそ、学生に富士市を訪れてもらい、地域の魅力や課題を知ってもらうフィールドワークが適していると考え、この事業に取り組んでいます。

フィールドワークを通じ、若者との関わりを増やすことで、まちの未来を共に考えていきます。



身延道散策（常葉大学）



岳南電車訪問（静岡県立大学）



フィス FLS訪問（一橋大学）

フィールドワークを進める富士市の形

拠点の整備と仕組みづくり

市では、フィールドワークを継続的に受け入れ、令和6年10月、中央図書館分館に、拠点となる「ふらりば」を開設しました。

また、学生の職場訪問やインタビューなどに協力する「ふらりばサポーター」の仕組みも整えました。現在、26の団体・個人が登録しています。

様々な分野のサポーターと共に、地域ぐるみで大学と関わる体制づくりを進めています。

※ふらりばサポーターの登録については、8ページをご覧ください。

今年度行ったフィールドワーク

大学と市内の企業・団体などが連携し、様々なフィールドワークを行っています（★は、ふらりばサポーターと実施）。

★文教大学×日本茶茶茶…ほうじ茶を活用したソバキキュリアスドリンク（お酒をあえて飲まない人向けの飲料）のレシピをつくり、富士まつりで提供。試飲した人にインタビューを実施し、今後のほうじ茶PR展開を考察

進める富士市の形

フィールドワークの拠点



★埼玉大学×岳南電車…利用者数の増加につながる多彩な企画に着目。多くの地域で存続が危ぶまれる公共交通機関について、岳南電車から得た知見から他地域への展開を検討

★岐阜大学×NPO法人ゆめ・まち・ねつと…「たごっこパーク」に参加し、こども未来課との意見交換を経て、民間と行政、両方の視点から地域のこどもの居場所づくりについて考察

★湘北短期大学…大学生と富士見高校の生徒がチームを組み、富士本町商店街を探索。地元商店をインタビューし、その魅力をSNSで発信

★国際医療福祉大学大学院…健康に影響を与える社会的・環境的な要因に着目。新富士駅周辺と吉原地区の生活環境を比較し、環境と健康の関わりを考察

★早稲田大学…香港大学と合同チームを結成し、市内で訪問・聞き取り調査を実施。SDGsや市民協働など、市の課題を検討し、改善策を提案

★大正大学メディア表現学部…市がまだ十分に発信できていない魅力を調査。学生の強みを生かしたPR動画を制作

モニターツアーを実施しました



モニターツアーでは、学生たちがフィールドワークを行う前に、教員が事前に市内の下見を行っています。今年度は、市内の自然や産業、施設などを視察する1泊2日のツアーを開催。理系・経済系と文系・社会学系の2コースに分かれ、市内を巡りました。

理系・経済系コース



「ものづくりのまち」の最先端と循環型社会を体現する現場などを視察

・コアレックス信栄（株）・丸火自然公園・ジャトコ（株） など

文系・社会学系コース



観光視点ではない「地域活性化・社会課題解決のリアル」を視察

・フィランセ・みらいてらす・広見公園・やまたか農場
・吉原商店街・Iris Nest Fuji 伝法 など



▲富士山かぐや姫ミュージアム視察



東洋大学経営学部
経営学科
教授 田村 純一さん

製紙会社の生産技術がすばらしく、大いに知的刺激を受けました。製紙会社訪問の後、富士山かぐや姫ミュージアムを訪れ、紙を作るのに必要不可欠な「水」の歴史を学びました。学生を連れてくるなら、先にミュージアム、次に製紙会社の順で訪問するルートにしたいと考えています。

多くの産業都市とは違い、製紙を中心に産業が発展しながら、自然が豊かであることに魅力を感じました。富士市は、産業だけではなく自然もあるからこそ、多様な切り口で学習できる魅力的なまちだと実感しました。



神奈川大学経営学部
国際経営学科
准教授 中野 航さん

フィールドワークに 密着しました

2日目

9:00

- ・イチゴ、米農家訪問
- ・カブ、ほうれん草農家訪問

12:00

- ・同行してくれた地域の人と昼食

13:00

- ・15種類以上の無農薬作物を栽培する農家を訪問

14:00

- ・須津地区まちづくり協議会主催講座「しゅっちゃんの農業塾」講師を訪問

15:00

- ・地域の畑を見て回る

夜

- ・調査内容について教員と意見交換

1日目

13:00

- ・地域の人たちと面会（通称「お見合い会」）
- ・翌日以降のアポイントメントの取得

17:00

- ・宿にチェックイン
- ・ノートの整理

愛智さんテーマ
「須津の多様な農」

Case 1

農業の可能性

フィールドワークが始まる前に須津地区へ下見に行ったとき、農家の人に声をかけられました。そのとき、「須津地区では、同じ土地で同じ作物を作っているのではなく、頻繁に育てるものを変えている」と聞きました。「同じ土地で同じ作物を繰り返し作る」という印象があったので、農業の可能性や奥深さに興味を持ちました。

4日間のフィールドワークでは、レモンなどを育てる（株）富士岳南農場の則武（のりたけ）さんを訪ねました。

現場で掴むリアル

荒廃農地である茶畑に連れて行ってもらったとき、何も手入れしていない茶畑は3、4メートルほどの高さになる

現場のリアルな空気を感じられる

ことを知り、衝撃を受けました。自分の背丈を遥かに超える高さにまで成長した茶畑は、聞くだけではイメージできない迫力で、これは自分の目で見たからこそ感じられる学びだと実感しました。

そのほかにも、則武さんが農場を立ち上げたきっかけや、レモンを育てる理由についてお話を聞きました。則武さん自ら作業をしている姿をはじめ、地域住民に頼られている姿を間近で見て、則武さんの人柄や現場のリアルな空気を感ずることができました。

大学生という立場だからこそ、机上の勉強だけでなく、受け身にならずに自ら現地へ足を運び、当事者の声に耳を傾ける姿勢や経験が大切だと気づきました。



静岡大学
人文社会科学部
あい ち しんの すけ
愛智 眞之介さん

4日目

3日目

5日目

9:00

- ・全員ミーティング、フィールドワークの振り返り



9:00

- ・地域の畑を見て回る

13:00

- ・JAふじ伊豆須津支店を訪問

14:00

- ・「しゅうちゃんの農業塾」講師を訪問（2回目）

15:00

- ・地域の人にインタビュー



9:00

- ・JAふじ伊豆「すど良心市」を訪問

10:00

- ・25種類以上の作物を栽培する農家を訪問

13:00

- ・(株) 水野製茶を訪問

15:00

- ・(株) 岳南富士農場を訪問

16:00

- ・レモン畑を見て回る



お寺から始まる農業

私は、住職をしています。妙蓮寺で住職をしていたときに、檀家から荒れた農地のことで困っているという相談を多く受けました。そこで「何とかなくては」と思い、(株)富士岳南農場を立ち上げました。最初は檀家のためでしたが、次第に地域全体のために荒廃農地の再生に取り組むようになりました。耕した農地で何の農作物を育てていくか考えたところ、市場での需要や獣害などを受けにくいという観点から、レモンに決めました。また、農場の働き手として、訳あって仕事を辞めてしまった人などの手助けになればと思い、社会復帰の第一歩となるような働く場を提供し、少しでも地域の役に立てるように取り組んでいます。

若者の関心が地域活性化につながる

学生の視点が地域を救う

私は過去に大学の教授を務めていたことがあります。今回のフィールドワークに限らず、以前から地元小学校の出身授業などをはじめ、学生の学びに協力しました。若者が地域に関心を持つには、私たち地域住民が積極的に関わることが重要だと思っています。つながると考えます。

フィールドワークを受け入れるときは、整えた姿を見てもらうのではなく、ありのままの姿を見て、体験してもらうことが大切です。現地でも調べ、考え、実践してもらうことで、学生の学びは深まると思います。

また、それを共有することによって私たちも新しいことに挑戦していけるはずです。

妙蓮寺・(株)富士岳南農場
代表 則武 海源さん

こめだ 米田さんとの出会い



静岡大学
人文社会科学部
ホエン イエン ニーさん

もう一つの学び

高齢者が多い須津地区のフィールドワークで、こどもの居場所やこどもが育つ環境について調べてみたいと思い参加しました。

初日は、「お見合い会」という学生と地域の人とのマッチングを行い、そのときにこどもの居場所づくりを行う米田さんとの出会いがありました。

米田さんは、4日間のフィールドワークで、私がかもともと関心を持っていた駄菓子屋だけでなく、須津地区でこどもと関わりのある様々な場所を紹介してくれました。また、ふだんからこどもとの関わりが深い米田さんと過ごすことで、私が知りたかったことやもっと掘り下げて考えたいことについて、たくさん話すことができ、学びが深まりました。

人とつながる温かさを知る

米田さんはベトナムにいる祖母と年齢が近く、私のことを孫のようにかわいがってくれました。フィールドワークのことだけではなく、私のいろいろな話にもいつも親身になって耳を傾けてくれました。その温かさにつれ、私にとって大きな存在になっていきました。

フィールドワークが終わったあとも、何度か富士市を訪れています。富士市の魅力を知ってほしいと思って友人を連れて行ったときも、米田さんは市内を案内してくれました。私にとって米田さんは、「日本のおばあちゃん」のような存在です。研究を目的に訪れたフィールドワークでしたが、人と人がつながる温かさを知ることができ、私にとって大きな学びとなりました。

Case 2

2日目

9:00

- ・木俣商店（駄菓子屋）への訪問

13:00

- ・宮下商店と清水商店（どちらも駄菓子屋）への訪問

夜

- ・ノート・データの整理



1日目

13:00

- ・地域の人たちと面会（通称「お見合い会」）
- ・翌日以降のアポイントメントの取得

17:00

- ・宿にチェックイン
- ・ノートの整理

ニーさんのテーマ
「須津のこどもと
駄菓子屋」





読み聞かせ団体
おとぎのへや
代表 米田 容子さん

私は43年間須津に暮らしていますが、ニーさんの希望で初めて駄菓子屋を訪れました。

案内して見えたもの

ニーさんと一緒に須津を巡る中で、私自身にも新しい発見がありました。

調査では、地域にあることもの居場所の一つとして、放課後児童クラブや、かつて茶道教室を営んでいた知人など、こどもと関わりのある場所を案内しました。

須津地区まちづくり協議会から、静岡大学の学生が「こどもの居場所づくり」をテーマに地域を調査すると聞き、手伝うことになりました。

私は、「おとぎのへや」という読み聞かせ団体で活動しています。

私にも新しい発見

長年暮らすまちの新しい景色を見る

また、ふだん活動する読み聞かせとは違う形で、こどもの居場所を見る機会にもなり、今後の活動に活用できると感じました。

最初はこの話を頂いたときは、学生の調査に協力するつもりで参加しましたが、ニーさんと関わることで、ふだんは見過ごしていた地域の魅力や人と人のつながりに気づくことができました。

店内では、お店の人たちがこどもたちにも買い物の仕方や人との関わり方を教えていて、親や学校の先生以外の大人と関わることでできる環境があるということに驚きました。

現代ではそういうつながりが希薄になっていると感じていましたが、この店には存在していたと知り、とても温かい気持ちになりました。

最初はこの話を頂いたときは、学生の調査に協力するつもりで参加しましたが、ニーさんと関わることで、ふだんは見過ごしていた地域の魅力や人と人のつながりに気づくことができました。

3日目

9:00

- ・全員でミーティング
- ・教員と研究テーマと方向性の相談、まち歩き

13:00

- ・再び木俣商店と宮下商店を訪問
- ・茶道教室を営んでいた先生を訪問



4日目

9:00

- ・須津まちづくりセンターを訪問

13:00

- ・須津児童クラブを訪問
- ・米田さんの話を聞く



5日目

9:00

- ・全員でミーティング、フィールドワークの振り返り



フィールドワークに密着した結果

人と出会い、関わる中で、地域も学生も、見える景色が少しずつ変わっていく——その過程に立ち会いました。

学生にも、地域にも、新たな発見

私の専門である文化人類学では、学びをより確かなものにするため、フィールドワークが欠かせません。

近年、全国的に若者が減少する中、地域でのフィールドワークは、活気ある若者がその地に足を運ぶきっかけとなっています。

学生が地域の人たちと交流することで、地域の魅力や課題など、住民だけでは気づきにくいことを発見できることがあります。そして、学生たちとの交流をきっかけに、地域の人たち自身が新たな気づきを得たり、地域活動につなげたりすることもできます。それがフィールドワークの大きな魅力です。学生にとっても、積極的に地域と関わる姿が見られ、主体性が芽生えるようになります。現地でしか得られない「目で見て、肌で感じる」経験は、確かな研究成果へとつながっています。

学生と地域の双方から「交流できてよかった」「地域について新しい発見があった」といった声を聞くことができ、お互いにとってよい効果があると実感しています。



静岡大学 人文社会科学部
社会学科准教授 パン ユーージェ 彭 宇潔さん

富士市ならではのあり方を

「大学がないまち」となった富士市に、どうすれば若者を呼び、大学生との関わりをつくり、施策に若者の考えや視点を取り入れられるのか。現在も試行錯誤を重ねながら、フィールドワーク事業に取り組んでいます。

令和6年度には活動の拠点となる「ふらりば」を設け、令和7年度からはフィールドワーク推進補助事業を始めました。

ですが、取組はまだ発展途上です。大学生と継続的な関係を築くにはどうすればよいか、市民や企業の皆さんは大学とのどのような連携を望んでいるのか、多くの課題を抱えています。これらの課題と向き合い、柔軟に進め方を見直しながら、富士市ならではのあり方をつくっていったらと考えています。



富士市企画課
大石 歩 主査

ふらりばサポーターになりませんか？

「フィールドワークのまちふじ」の実現に向け、大学生などの受入れなどを応援してくれる「ふらりばサポーター」を募集しています。

●こんな人を募集します！

- ・学生などの受入れに協力してくれる人
- ・コーディネート、相談などに協力してくれる人
- ・そのほか「フィールドワークのまちふじ」の実現を応援してくれる人



▲登録など詳しくはこちら

問合せ／企画課

TEL 0545(55)2718

FAX 0545(53)6669

E-mail so-kikaku@div.city-

fuji.shizuoka.jp



いつもの風景を、 誰かのまなざしが 変えてくれることがあります。

地域を訪れた学生が見つける、暮らしの魅力。
学生との対話を通して、地域の人が気づく身近な価値。

地域で学ぶ学生と、学生を迎える地域。
その出会いが学生の学びを深め、地域にも新しい発見をもたらします。

そのような温かなひとときが、これからもこのまちのあちこちで生まれていきます。



▲フィールド
ワークにつ
いて

令和8年度

市長特別功労表彰

市長特別功労表彰は、市制施行60周年を記念して、市の発展に多大な功績を残した功労者に贈られるものです。

地方自治功労として、前市長の小長井義正さんがこの名誉を受けます。

地方自治功労



こながい よしまさ
小長井 義正さん
(平垣本町・富士駅北地区)

平成26年富士市長就任以来、3期12年の長きにわたり、市議会議員時代に培った卓越した政治手腕と豊富な経験をもって、富士市政を担われました。「まちに元気を、人に安心を」という信条の下、市民に軸足を置いた市政運営に努め、地方自治の振興と市民福祉の向上に尽力され、市勢の発展に多大な貢献をされました。「生涯青春都市 富士市」を目指す都市像として掲げ、ユニバーサル就労支援センターの設置、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入、富士市子どもの権利条例の制定などにより、誰もが尊重され、自分らしく安心して暮らせる地域社会の実現に大きく寄与されました。

また、セルロースナノファイバーを活用した産業振興やトイレトレーラーの導入など、時代の要請に応じた施策を展開したほか、新型コロナウイルス感染症への迅速かつ的確な対応にも尽力され、顕著な功績を残されました。

市長表彰

市長表彰は、昭和42年3月に富士市表彰条例において、市の最高表彰制度として定められました。昭和42年度に第1回として各分野の功労者を表彰し、今年で60回になります。

今年は社会福祉・水火災防護分野で功労のあった2人に贈ります。

社会福祉功労



あおの ひろよし
青野 溥芳さん
(柳島・田子浦地区)

多年にわたり社会福祉法人福聚会中里保育園園長として、こどもたちの健全育成に尽力されました。この間、静岡県保育連合会会長等の要職を歴任したほか、民生委員児童委員として、要援護者への支援や地域の相談活動など、市民福祉の向上に多大な貢献をされました。

水火災防護功労



なかむら ひであき
中村 秀明さん
(三ツ沢・富士見台地区)

多年にわたり富士市消防団団員を務め、この間、富士市消防団長等の重責を担い、社会公共の福祉の増進と市民生活の安寧に寄与されました。分団訓練指導員制度の導入など消防団の組織改革にも積極的に取り組まれ、富士市消防団の発展に多大な功績を挙げられました。

※市長特別功労表彰・市長表彰・教育文化スポーツ奨励賞・地域社会貢献者褒賞の4つの表彰は、11月1日(日)の市制記念日に、ロゼシアターで開催する富士市制施行60周年記念式典の中で行います。



◀受賞者について
詳しくはこちら

教育文化スポーツ奨励賞

教育文化スポーツ奨励賞は、教育、文化、スポーツの振興に寄与する市民などの活動を奨励するために贈るものです。今年は2人2団体に贈ります。



なかむら まきこ
中村 真紀子さん
(富士市出身・海外)

文化
(音楽)



さとう さくら子さん
佐藤 さくら子さん
(今泉3・今泉地区)

文化
(邦楽)



富士市体操協会

スポーツ
(体操)



一般社団法人 ガールスカウト
静岡県連盟富士地区連絡協議会

教育
(青少年教育)

地域社会貢献者褒賞

地域社会貢献者褒賞は、コミュニティ活動、社会福祉活動などで地域社会に貢献している市民・団体に贈るものです。今年は4人2団体に贈ります。



さいとう はるひこ
齋藤 晴彦さん
(岩淵・富士川地区)

交通安全活動



かつまた ともり
勝亦 智徳さん
(今泉・今泉地区)

社会福祉活動



すぎやま きよはる
杉山 清春さん
(神戸・神戸地区)

コミュニティ活動



すずき としゆき
鈴木 利幸さん
(境・浮島地区)

コミュニティ活動



一般社団法人 大淵二丁目ささば景観保存会

観光交流活動



富士にほんごの会

多文化共生活動



もしも、犯罪被害に遭ったら：

ある日突然、犯罪などに巻き込まれ、それまでの生活が一変することは誰にでも起こり得ることです。犯罪の被害を受けた人は、犯罪によって傷つけられるだけでなく、事件が解決した後も、様々な問

題を抱えることになります。犯罪の被害に遭った人が一日も早く平穏な暮らしを取り戻すためには、周囲の人たちが、被害に遭った人や、その家族の置かれた状況を思いやることが大切です。

「二次被害」をご存じですか

犯罪による被害は、命を奪われる、けがをするなどの直接的な被害（一次被害）だけではなく、直接的な被害の後に生じる様々な問題は、「二次被害」と言われています。励ますつもり私たちの言葉や行動が、「二次被害」になっていることがあります。

「二次被害」を防ぐために：大切なのは、「寄り添う気持ち」

回復を焦らせたり、自責感を助長したりするような言葉は避けましょう。また、安易に励ましたり、慰めたりするのではなく、「寄り添う気持ち」で相手の気持ちをそのまま受け止めることが大切です。

身近な「二次被害」の例

励ますつもり私たちの言葉や行動が、「二次被害」になっていることがあります。

励ますつもり言葉

「つらいことは、早く忘れないとね」

「あなたにも悪いところがあつたんじゃないの？」

「命だけでも助かってよかったね」

「頑張ってるね。あなたがしっかりしないと」

本人の気持ち

----→ 忘れられないから苦しいのに…

----→ やっぱり私が悪かったんだ…

----→ 被害を受けたのに、よかったなんて…

----→ これ以上頑張れない…

市役所に相談窓口があります

市は、犯罪に遭ってしまった人の総合相談窓口を設け、市役所での手続の付添いやサポートを行っています。

犯罪被害者等総合的支援窓口

カウンターの置いてある犯罪被害者支援シンボルマークの「ギユっとちゃん」が目印です。

ところ／市民安全課（市役所3階北側）



▲ギユっとちゃん

そのほかの相談機関

犯罪被害者などを支援する相談機関は、市以外にもあります。

市では、各相談機関と連携して犯罪被害者などを支援します。

犯罪被害者等支援のための相談機関

- ・富士警察署
- ・静岡犯罪被害者支援センター
- ・静岡県性暴力被害者支援センター
- ・SORA（ソラ）など

問合せ

市民安全課（市役所3階）

☎0545(55)2750

☎0545(51)0367

✉si-shiminanzen@div.

city.fuji.shizuoka.jp

「ホンデリング」本で広がる支援の輪へご家庭に読み終わった書籍はありませんか？

（公社）全国被害者支援ネットワークが行うプロジェクト「ホンデリング」では、寄贈された書籍などの売却代金を、犯罪被害に遭った人への支援活動に役立てています。

市は、このプロジェクトに賛同し、不要となった書籍を左記のとおり集めています。

皆さんのご協力をお願いします。

とき／11月1日～12月1日の平日

8時30分～17時

ところ／市民安全課

対象書籍／ISBNコード（国際標準図書番号）がついているもので、2010年以降に出版されたもの

■パネル展

犯罪被害者支援について啓発するため、パネル展を開催します。

とき／11月16～26日

ところ／市役所2階連絡通路

「個別避難計画」 をつくりましょう

災害時、あなたや大切な人は
どうやって避難しますか？

問合せ／福祉総務課 ☎0545-55-2840 📠0545-52-2290 📧fu-fukushisoumu@div.city.fuji.shizuoka.jp
防災危機管理課 ☎0545-55-2715 📠0545-51-2040 📧bousai@div.city.fuji.shizuoka.jp

個別避難計画とは

風水害が発生したときや、発生するおそれがあるときに、災害時に自ら避難することが難しい人（避難行動要支援者）が安全に避難できるよう、あらかじめ避難先や支援者、避難方法を決めておく計画です。

※「富士市地域防災計画」において、自力での避難が難しく、支援を必要とする人を避難行動要支援者と定め、名簿で管理しています。その名簿を「避難行動要支援者名簿」と言います。

計画作成の対象となる人

- 1 寝たきり、認知症高齢者
 - 2 要介護認定者（要介護3・5）
 - 3 身体障害者1・2級（内
部障害については呼吸器機能のみ）
 - 4 知的障害者（療育手帳A・B所持者）
 - 5 精神障害者1・2級
- ※①～⑤以外の人でも、本人や家族などの希望により、計画作成の対象となります。

名簿の外部提供への 同意にご協力を

市では、対象となる人の同意を得た上で、町内会・区・民生委員、地域包括支援センターなどの避難支援等関係者に同意者名簿として、情報を提供しています。

平時からの見守りや、個別避難計画を円滑に作成するために大切な仕組みです。ご理解とご協力をお願いします。

計画を作る上で 大切なこと

本人だけでなく、家族や地域の支援者も協力して一緒に考えることが大切です。

本人が計画作成を希望している場合はもちろん、家族や地域の人が「いざというときの避難が心配」と感じたときは、まずはご相談ください。



▲個別避難計画様式

個別避難計画作成の手引き

市では、個別避難計画を作成する上で、様々な悩みや疑問を抱える市民の皆さんに向けて、「地域主体ですめる個別避難計画の作成手引き」を作成し、市ウェブサイトで公開しています。

各地区において、地域で要配慮者支援に取り組む際のガイドラインとして、ぜひ、ご活用ください。

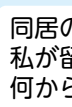
個別避難計画作成に向けた具体的な進め方や不明な点があれば、お気軽にご相談ください。

福祉と防災が一体となって要配慮者支援を進めます。

例えばこんなことで悩んでいませんか？



隣に住んでいるおばあちゃん。
避難するときのために何かしてあげられることないかな？



同居の母は高齢で寝たきり。
私が留守の間に災害が起きたらどうしよう。
何から準備すべきなの？



車椅子を使って生活している知り合いは、
どのタイミングで避難すればよいのかな？

大切な命を守るために、
もしもに備えて、
個別避難計画をつくりましょう！



▲個別避難計画の作成手引き



▲「個別避難計画の作成手引き」表紙

まちかどネットワーク

今年7月に行われた「第17回全日本女子相撲岐阜大会」の小学5年生の部45キロ未満級で優勝した秋山和咲さん（大淵第一小学校5年生）と、小学4年生以下の部35キロ未満級で3位入賞した妹の和禾さん（同校3年生）。

姉妹で表彰台上がったこの2人に大会について聞くと、姉の和咲さんは「大会ではどんな相撲をとろうか、ずっと考えていました。『日頃の稽古やトレーニングの成果を発揮して2人で優勝するぞ!』という気持ちで挑みました。優勝できて、とてもうれしかったです」と話します。妹の和禾さんは「大きい大会は

姉妹で表彰台へ



小学生女子相撲 姉妹で全日本大会入賞

なごみ のどか 秋山和咲さん(右)・和禾さん

と緊張するので、『とにかく頑張るぞ!』という気持ちで挑みました。自分の結果が3位だと知ったときは、『お姉ちゃん、あとは任せた!』と思いながら、会場一番大きな声で応援しました」と話してくれました。



▲和咲さん(上)・和禾さん

「富士わんぱく相撲クラブ」に所属し、週2日、稽古に熱中しているという2人。

自宅では毎日、四股や体幹トレーニング、父親とのぶつかり稽古などを重ね、上位を目指して特訓しているようです。

そんな2人が相撲を始めたきっかけについては「はとこがわんぱく相撲大会に出ている、楽しそうだなと思い、小学4年生のときに市のわんぱく相撲大会に出場しました。その大会で優勝したことで楽しさをもっと知り、妹と一緒に富士わんぱく相撲クラブに入りました。技がたくさんあるので、自分の形を作れるところが相撲の魅力です。それぞれのスタイルで相撲をとることができて楽しいです」と姉の和咲さん

今後の目標について伺うと、2人とも「当たりのときに頭から行くことを意識した相撲がとれるようになりたいです。あとは全部の大会で優勝したいです!」と勢いよく話し、妹の和禾さんは「焼津市の同じ学年の男の子に勝ちたいです。その子は体が大きく、80キロくらいあります。私との体重の差は50キロくらいありますが、たくさん練習して絶対勝ちます」と笑顔で力強く話してくれました。

お互いを高め合い、目標に向かって楽しみながら進んでいく、秋山姉妹の今後の活躍に注目です。

それぞれの今後の目標

ん。妹の和禾さんは「私は2年生のときに、お姉ちゃんと一緒に始めました。県大会に行くため、クラブで練習しているときがとても楽しかったです。クラブでは個人戦だけでなく、チームで行う団体戦もやります。みんなで協力して勝ち上がっていくところがとてもおもしろいです」と話します。



▲富士わんぱく相撲クラブ



▶ がついている記事は、
「市公式YouTube」で動画をチェック！



まちのトピックス

9/10

季節の料理教室 地域交流センターみんなの家



60歳以上の市民が集まり、和気あいあいとした雰囲気の中で交流することを目的に、毎年開催しています。

参加者は数人ずつの班に分かれ、講師の丁寧な指導のもと、「夕焼けごはん」や「鶏のマスタードパン粉焼き」など、季節感あふれるメニューに挑戦。調理の合間や試食の時間に自然と会話が弾み、料理のコツを学びながら参加者同士が笑顔で交流を深め、温かく活気あふれる時間を過ごしていました。

9/6

手話体験ブース ふじさんめっせ



レトロ雑貨などを扱うお店が全国から集まるイベント「ふじのくにアンティークマーケット」に、あいさつや名前など、身近な手話を楽しく体験できる「手話体験ブース」を出展。

ブースでは、富士市手話言語条例周知啓発実行委員のメンバーが、来場者と手話で楽しく会話を交わしました。

手話を通して気持ちが通じ合ったときの達成感や、「伝わる楽しさ」を実感する参加者のうれしそうな表情が見られました。

富士市のココがすごい！

富士市の水道水は 地下水100%！

富士市の水道水は、地下深く掘った井戸から水中ポンプでくみ上げた地下水でまかっています。

この地下水は、富士山などに降った雨や雪が溶けて地下にしみ込んでいく間に、土や岩などで自然ろ過されたものです。消毒を最小限に抑えた市の水道水は、「おいしい」と言われ、富士市の自慢です！



NICE!



◀詳しくはこちら

9/16

するがーでん・ふじ無料配付 西部浄化センター



下水汚泥を原料として製造した肥料「するがーでん・ふじ」の無償配付を始めました。この肥料は、昨年11月に農林水産大臣の認定を受け、今年1月には下水道事業として県内で初めて、県に菌体りん酸肥料の登録をしました。

配付会場となった西部浄化センターでは、訪れた市民が市職員から成分などの説明を受けながら、肥料を受け取っていました。

今後も、事前申込制で配付する予定です（詳しくは、21ページ）。

お知らせ

11月20日は「富士市子どもの権利の日」です

「子どもの権利を知っていますか」

市では、11月20日を「富士市子どもの権利の日」と定めました。子どもにやさしいまちづくりを推進するため、子どもの権利の周知や普及を行っています。



「子どもの権利とは」

子どもは、今を生きる一人の人間として、かけがえのない大切な存在です。生まれたときから、一人一人が幸せに生きていく権利を持っています。

「子どもにとって大切な権利」

- ① 生命・生存・発達の権利
- ② 子どもの意見の尊重
- ③ 子どもの最善の利益
- ④ 差別の禁止

「大切な視点」「他者の権利の尊重」

自分だけでなく、相手にも同じように権利があります。意見がぶつかり合うときは、お互いの権利を尊重し、主張を整理して折り合いをつけることが大切です。

「大人の役割」

子どもは成長過程にあり、大人のサポートが不可欠です。大人には、子どもの意見に耳を傾け、健やかな成長を見守る役割があります。

「子どもの権利の救済」

市では、子どもを権利侵害から守るため、「富士市子どもの権利救済委員」を置いています。

子ども本人の話を聞き、どのような解決方法が最もよいかを、子どもと一緒に考えていきます。

「子どもの権利救済」の相談窓口

「子どもなんでも相談」

まずは相談員がお話を聞きます。子ども自身はもちろん、家族や友人など、誰でも相談ができます。



問合せ／子ども家庭課児童家庭担当（市役所4階）

☎0545(55)2764

「子どもの権利を身近に感じよう」

11月は「子どもの権利推進月間」として、子どもの権利を楽しく学べるイベントなどを実施します。

問合せ

子ども未来課 子ども政策担当（市役所5階）

☎0545(55)2837 FAX0545(55)2656

E kodomomirai@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら

お知らせ

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）

「人生会議」を始めましょう

厚生労働省は、11月30日（いい看取り、看取られ）を「人生会議の日」として定めています。あなたは、これからの大切な時間をどのように過ごしたいですか。

「人生会議をご存じですか？」

「人生会議」とは、自分が希望する医療やケアについて、あらかじめ家族や大切な人などと話し合い、共有しておくことです。

これは、自分らしく人生を生きるための取組です。年齢に関係なく、元気なうちから、誰でも始めることができ、毎日をいきいきと生きることにもつながります。

「エンディングノートを活用しましょう」

市では、「自分を生きるためのエンディングノート」を、市役所2階総合案内・4階高齢者支援課で、無料でお渡ししています。エンディングノートは、何度でも書き直すことができます。

「もしものときの話しにくい」「その場にならないと分からない」と感じる人もいるかと思いますが、書きやすいところ、気になるところから自由に気持ちを書き留めてみませんか。

「大切な人と未来を考えるきっかけに」

厚生労働省「自分らしく生きるための『人生会議』ポータルサイト」では、様々な年代やシチュエーションに合わせた6つのストーリーの漫画を掲載しています。もしかすると、あなたもすでに家族や友人と「人生会議」に当たる話し合いをしているかもしれません。ぜひご覧ください。



▲詳しくはこちら

「人生会議関連図書コーナー」

人生会議のヒントになる本や資料を紹介いたします。

とき／11月21日～12月13日

ところ／中央図書館

「自分がどう生きたいか」を大切な人と、みんなでお話し合うことが大事だよ



問合せ

高齢者支援課（市役所4階）

☎0545(55)2916 FAX0545(55)2920

E ho-kourishien@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら





12月5日(土)10時スタート！SBSテレビ(静岡放送)で生放送

第27回しずおか市町対抗駅伝

富士市チームは、平成12年の第1回大会で優勝し、その後も25大会連続で入賞を続けています。昨年は、4年ぶりの3位表彰台を獲得しました。今年も優勝を目指して走ります。



しずおか市町対抗駅伝(静岡県市町対抗駅伝競走大会)とは

今年も県内35市町から37チームが参加します。県庁から県営草薙陸上競技場までの42・195キロメートルのコースです。12人の走者が力を合わせ、郷土の思いを込め、たすきをつなぎます。皆さんの温かい応援をよろしくお願いします。

チーム一丸となり優勝を目指します

市町対抗駅伝に出場する選手がこのほど決定し、小学生から40歳以上までの各部門で21人のランナーが選出されました。主将には和久田英樹さんが選ばれ、チーム一丸となって優勝を目指します。

※富士市はゼッケン番号「10」。鮮やかな青色のユニフォームです。

富士市チームの選手紹介

部 門	名 前	所 属
小学男子	内沢 蒼	今泉小6年
	中島 伊織	伝法小6年
	工藤 心護	丘小5年
小学女子	高橋 怜愛	元吉原小6年
	瀬川 叶愛	富士第二小6年
中学男子	植根 歩澄	富士中3年
	後藤 令磨	須津中2年
中学女子	濱村 心美	大淵中3年
	那須 梨花	岩松中3年
	若月 琴音	富士中3年
	沖谷 ひかり	富士中1年
高校男子	梅原 風雅	飛龍高3年
	漆畑 颯恭	飛龍高2年
	加藤 丈燿	加藤学園高1年
高校女子	荻 ひまり	常葉大菊川高2年
一般男子	漆畑 徳輝	トーエネック
	会田 圭吾	静岡県庁
一般女子	小山 和月	スズキアスリートクラブ
	沖田 真優	東洋大学
40歳以上	中村 泰之	スズキ
	和久田 英樹	セキスイハイム東海

問 合 せ

文化スポーツ課(市役所5階)
☎0545(55)2876 FAX0545(57)0177
E-si-bunspo@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら

お知らせ

募集

講座・イベント



富士地域唯一の公立看護専門学校です

市立看護専門学校 入学生

一人一人を大切に育み、看護の喜びを実感できる教育を目指しています。

募集内容

学 科／看護学科(3年課程)
定 員／男女40人(推薦・社会人入試合格者を含む)

試 験／一般入学試験
対 象／

- 1 高等学校を卒業または、令和9年3月卒業見込の人
- 2 文部科学大臣が①と同等以上の学力を有すると認定した人

試験日／

- 一次試験…12月18日(金)
- 二次試験…令和9年1月18日(月)

試験科目／

一次試験…学科試験、小論文
学科試験の内容

- 1 現代の国語・言語文化(古文・漢文を除く)
- 2 英語コミュニケーションⅠ(リスニングを除く)
- 3 数学Ⅰ・A

二次試験…個人面接

受験料／7000円



▲技術演習の様子



▲オープンキャンパス

※入学試験について詳しくは、市立看護専門学校ウェブサイト「令和9年度新入生向け学生募集要項」をご覧ください。
※市立看護専門学校ウェブサイトで、過去2年分の入試問題を公開しています(解答は全て非公開)。

合格発表／令和9年1月29日(金)正午
※校内での掲示は行いません。市ウェブサイトに掲載するとともに、本人に通知します。
出願期間／11月17日～12月1日の17時15分(必着)



問 合 せ

市立看護専門学校
〒416-0904 本市場新田1-1-1
☎0545(64)3131 FAX0545(64)3135



▲詳しくはこちら



一緒に「富士のお茶」をPRしませんか？

第25代富士のお茶PR大使

富士市の特産物「富士のお茶」の認知度向上及び消費拡大のため、様々なイベントで活躍する富士のお茶PRサポーター「富士のお茶PR大使（富士の茶娘）」を募集します。

応募資格（次の全てに該当する人）／

① 市内在住・在学・在勤の18歳以上の人（令和9年4月1日時点。高校生は不可）

② 年間5回以上（主に土・日曜日、祝休日）のPRイベントに参加できる人

※未婚・既婚・性別は問いません。

※過去に富士の茶娘として活動した人も応募できます。

※モデルなど専属契約のある人は、応募できません。

募集人数／10人程度

任期（2年間）／令和9年4月1日～令和11年3月31日

日当／1万円（半日・5000円）

※そのほか、SNSの投稿に係る原稿料や旅費などを支給します。

選考／書類選考・令和9年1月中旬面接・令和9年2月13日（土）

※結果は、Eメールで通知します。

※3月20日（土）に任命式を行います。

※任命された人には、記念品を贈呈します。

応募方法／11月1日～令和9年1月11日（必着）に、市ウェブサイトで電子申請するか、応募用紙（市役所5階農政課などで配布、市ウェブサイトでダウンロード可）に必要事項を記入し、顔写真（6か月以内の撮影。裏面に住所・氏名を記入）を添付して、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所農政課へ

※応募写真は返却しません。

活動の様子（令和7・8年度）



▲富士山新茶フェア



▲茶摘み



▲富士のふもとの大博覧会



▲新茶贈呈式

問合せ

富士のお茶振興推進協議会事務局（富士市役所農政課内）
☎0545(5)2781 FAX0545(53)2550
E nousei@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲申込みはこちら



ふじ・紙のアートミュージアム 開館10周年記念事業 創作工房 PAF(PAPER ART FUJI)

選んで、切って、貼って、折って、つないで。紙のまち富士に集まるいろいろな紙から、自分だけの作品をつくらせてみませんか。

ふじ・紙のアートミュージアム

紙を素材とした芸術「紙のアート」を新しい魅力として発信し、産業としての紙に加え、芸術・文化面からも「日本一の紙のまち・富士市」を全国にPRするための拠点施設です。

開館してから今年で10周年を迎えました。



◀ふじ・紙のアートミュージアム

記念イベントを開催！

開館10周年を記念し、市内の紙関連企業などから集まった素材を使って自由な作品づくりを楽しむイベントを開催します。

とき／12月5・6日 10～18時

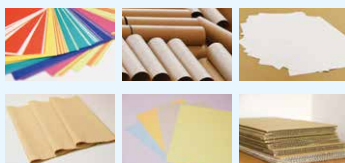
ところ／ロゼシアター展示室

申込み／当日直接会場へ



▲作品づくりのイメージ

どの素材を使う？



会場には、紙の製造・加工時に出た余り紙や、ダンボール、紙管、折り紙など、形も厚さも手触りも異なる紙が並びます。気になる紙を自由に選び、切って、貼って、折って、丸めて、つないでいきます。

決まった完成形や正解はありません。紙の特徴を生かして自分だけの作品をつくり、素材の魅力にふれてみませんか。

あなたは何をつくれますか？

問合せ

文化スポーツ課
☎0545(55)2874 FAX0545(57)0177
E si-bunspo@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら



いつもの暮らしが、もしもの力に

ふじBousai 2026



ふじBousaiは、こどもから大人まで、幅広い世代が楽しみながら「学び」・「体験」できる防災イベントです。

とき／11月21日(土) 10～15時
ところ／ふじさんめつせ

ステージイベント／

演題／

「フェーズフリー」で自宅を最強の避難所にする方法



講師／奥村奈津美さん(防災アナウンサー・環境省アンバサダー)

出展内容／

- ・能登半島地震などで活躍したトイレトレーラーなど、災害時に活躍する特殊車両の展示
- ・地震体験車
- ・災害体験VR
- ・応急手当の方法
- ・家庭や職場で使える防災用品の販売
- ・キッチンカー

フェーズフリーって何？

日常と非常時を分けずに、日常的に利用している物やサービスを、そのまま非常時にも利用できるという考え方です。



日常

非常時

非常時のためだけの備えを続けることは難しい
→日常で使っている物を、災害時にも利用する



▲ガリバーマップ



▲備蓄品紹介



▲AED 体験



▲地震体験車

問合せ

防災危機管理課

☎0545(55)2715 FAX0545(51)2040

E bousai@div.city.fuji-shizuoka.jp



▲詳しくはこちら

お知らせ

募集

講座・イベント

発見！

となりの活躍市民

問合せ

市民活躍・男女共同参画課 ☎0545-55-2701

私たちの暮らしの身近には、まちをよりよくするために、あらゆる分野で市民活動に携わっている人がいます。このコーナーでは、まちのために活躍している皆さんを紹介します。今回紹介するのは、高校生中心の防災・災害支援団体「YIDRT」代表の米山 昊来さんです。

高校生がつなぐ防災のバトン

「YIDRT」は、県内の高校生を中心に、医療行為を行えない人でもできる「災害応急支援」や「防災活動」を学び、地域へ還元することを目指して活動している団体です。

設立のきっかけは、高校2年生のときに参加した東北ス泰迪ツアーでした。被災地で生の声を聞き、「思いを抱くだけで終わらせず、自ら行動を起こさなければならぬ」と痛感し、今年の1月に3人で活動を始めました。私たちは東日本大震災の記憶を持つ「最後の世代」です。だからこそ、「命を守る」「人と人とのつながりを大切にする」という教訓を、次の世代や地域へつないでいく責任があると考えています。

現在は仲間が16人に増え、「何もできない」ではなく、「今できることを共に学び、備える」をモットーに活動しています。具体的には、独自に開発した防災ゲーム「D-MISSION」を用いたワークショップや、こどもたちが主体的に学べる講座などを展開しています。

防災を「難しいもの」と捉えず、誰もが楽しく備え、いざというときに助け合える基盤を、高校生の視点からより多くの人に広げていきたいですね。

市民活動に関するご相談はこちらへ



代表の米山 昊来さん

詳しくはこちら

富士市民活動センター コミュニティ
吉原21020 ラクロス吉原2階
☎0545(57)1221 FAX0545(57)1091





はり・きゅう・マッサージ 費用助成事業

高齢者支援課 ☎55-2741

⑧次の①②のいずれかに該当する65歳以上の高齢者と同居し、介護している人

- ①要介護3～5の認定を受けている
- ②要介護2で、介護認定調査時の主治医意見書において「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡ以上

※介護を受ける高齢者が次のいずれかに当てはまる場合は、対象になりません。

- ・過去6か月以内に、14日以上継続して入院したことがある
- ・過去6か月以内に、計14日以上介護サービスのショートステイの利用がある
- ・申請時、既に介護を受ける高齢者が死亡している

支給金額／1枚当たり1,300円の利用券を、各年度10枚交付

※施術1回につき3枚まで利用券を使用できます。

※利用券が使用できるのは、市内の指定された施術所のみです。詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

⑨12月28日(月)までに、直接、市役所4階高齢者支援課へ

ひとり親家庭のための修学資金・就学支度資金をご利用ください

子育て給付課 ☎55-2738

令和9年4月に高校・短大・大学・大学院などに進学予定で、修学資金・就学支度資金の必要なひとり親家庭に、県が無利子で資金を貸し付けます。

学校種別	修学資金（月額）	就学支度資金
高校など	2万7,000円～5万2,500円	15～42万円
短大・大学など	3万1,500円～14万6,000円	42～59万円
大学院	13万2,000円～18万3,000円	

※学校種別、公・私立の別、通学条件などによって、貸付金額が異なります。

※高等教育の修学支援新制度による支援を受けた場合は、当貸付金限度額を減額することがあります。

※就学支度資金の振込日は令和9年3月31日(水)、修学資金の第1回振込日は令和9年4月30日(金)です（合格発表日などにより、振込みが翌月以降となる場合があります）。

～親子面接（要予約）～

申請は、以下の日程で受け付けます。

⑨①12月4日②12月18日③令和9年1月15日④令和9年2月5日 各金曜日 9:00～16:00

⑧県富士総合庁舎

⑧ひとり親家庭の親と、進学予定のこども

⑨面接希望日の7日前までに、資料（市役所4階子育て給付課で配布）を受け取り、専用ウェブサイトで電子申請

※予約方法など詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

富士市地域防災訓練

防災危機管理課 ☎55-2715

12月の第1日曜日は「地域防災の日」です。この日を中心に、各自主防災会が防災訓練を実施しますので、市民の皆さんの参加をお願いします。

⑨12月6日(日) 8:30～

※訓練開始前後に、緊急地震速報と大津波警報発表の同報無線放送を行い、併せて緊急速報メールの配信訓練も実施します。

富士山婚式証明書を 発行します

シティプロモーション課 ☎55-2958

結婚23年目を迎えた夫婦を祝福し、2人の新たな始まりを応援するため、富士山婚式証明書を発行します。

⑨11月20日～令和9年3月31日

8:30～17:15

⑧市役所8階シティプロモーション課
プレゼント内容／

- ・富士ヒノキ製「ひのき札」
- ・オリジナル紙のクリアファイル

⑧令和8年4月1日～令和9年3月31日に、結婚23年を迎える夫婦

※市民団体の「富士山婚式プロジェクト実行委員会」が企画運営し、実施しています。



お知らせ

静岡県最低賃金が改正されました

商業労政課 ☎55-2778

県内の事業場で働く全ての労働者（パート・アルバイトなどを含む）に適用される「静岡県最低賃金」が改正され、10月15日(木)から時間額1,154円になりました。

なお、特定の産業には特定（産業別）最低賃金が定められています。

⑧県労働局賃金室 ☎054-254-6315

富士川ふれあいホールの ホール利用

市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2701

令和9年3月31日(水)をもって、富士川ふれあいホールのホール利用を廃止する予定でしたが、ホール内の舞台に限り、引き続き利用することができます。

予約再開日／12月1日(火)

※舞台以外のホール部分は、利用できません。

※利用方法や予約について詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

⑧富士川ふれあいホール ☎81-2333

教育世代必見！ 勤労者教育資金利子補給制度

商業労政課 ☎55-2778

働く人やその家族の教育費用の負担を軽減するため、貸付けを受けた勤労者教育資金の利子を補給します。利子補給期間／最初の5年以内（据置期間を除く）

利子補給率／0.8%

利子補給対象額／1人につき最高300万円

借入資金の使途／高校、専門学校、大学などへの進学や在学のための費用

※勤労者教育資金の融資を受けるためには審査があります。詳しくは、ろうきん富士ローンセンターへお問い合わせください。

～利子補給対象の融資相談（要予約）～

⑨月～金曜日／9:00～17:00（水曜日のみ19:00まで）

日曜日／9:00～12:00、13:00～17:00

※祝休日、年末年始を除く（そのほか臨時休業あり）。

⑧⑨ろうきん富士ローンセンター

（永田町2-36）

☎52-8333



障害者週間記念事業 参加者

障害福祉課 ☎55-2761

障害の有無を問わず楽しめます。
ぜひ、ご来場ください。

📅12月5日(土) ①10:00～13:30

②10:15～11:15③11:15～13:30

📍消防防災庁舎7階大会議室

📋①福祉事業の紹介

②車椅子ラグビーメダリストの講話

③パラスポーツ体験（ボッチャ・
フライングディスク）

👤100人（先着順）

📅①③当日直接会場へ②11月16～27
日に、市ウェブサイトで電子申請

はたちの記念式典 20年間の思い出写真

社会教育課 ☎55-0560

富士市はたちの記念式典で20年間の歩みを映像で投影するため、その映像に使用する思い出写真を募集します。

📋家族との思い出、友人とのすてきな瞬間など、はたちになる皆さんの20年を彩る写真

📍市内在住または富士市出身で平成18年4月2日～平成19年4月1日に生まれた人

※家族が代理で投稿することができます。

📅12月13日(日)までに、市ウェブサイト
で電子申請

審議会等の公募委員 候補者

行政経営課 ☎55-2719

審議会等の会議に参加する公募委員の候補者として、登録を希望する人を募集します。

登録期間／令和9年1月1日～令和10年12月31日（2年間）

📍市内在住で、令和8年4月1日時点で18歳以上の人

📅12月4日(金)（消印有効）までに、直接または郵送で、同意書（市役所8階行政経営課で配布、市ウェブサイトダウンロードまたは請求可）に必要事項を記入し、〒417-8601 富士市役所行政経営課へ

※登録した人全員が、審議会等の公募委員に選任されるとは限りません。

※詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

第52回富士市生活展

市民安全課 ☎55-2750

人と自然にやさしい生活について学べる「生活展」を開催します。

📅11月28日(土) 10:00～14:00

📍富士市交流プラザ

📋生活に役立つ情報のパネル展示、防災に関するブース、障害者就労施設による物品販売 など

※駐車場は、2時間まで無料です。

冬山にお出かけの前に!!

消防本部警防課 ☎55-2856

次の登山のルールやマナーを守り、お互いに楽しい登山を心がけましょう。

●安全な登山のために、時間に余裕を持った計画を立てましょう。

●遭難防止のために、登山アプリを使用しましょう。

●体力と状況に応じた登山ルート・装備・服装・食料を検討しましょう。

●気象情報を常に確認し、的確な判断で先を読んだ行動をしましょう。

●単独登山を避け、冬山経験豊富なリーダーとともに行動しましょう。

●緊急時の連絡手段を確保しましょう。

●入山時には、登山ポストに登山者カードを提出しましょう。

●一般登山者は、富士山登山道及び愛鷹山系鋸岳から位牌岳まで立入禁止です。



募集

第56回富士駅伝競走大会 参加者

文化スポーツ課 ☎55-2876

📅令和9年1月31日(日)（受付8:45～9:15。小学生の部のみ8:15～8:45）

📍富士総合運動公園陸上競技場発着
種目／小学生、中学生男・女、一般男・女、マスター、フレンドリーの各部（1チーム5人、補欠3人）

📌1チームにつき小・中学生の部：2,000円、その他の部：3,500円（当日集金）

📅12月7日(月)（必着）までに、市ウェブサイト
で電子申請

菌体りん酸肥料

「するがーでん・ふじ」の配付

下水道施設維持課 ☎67-2846

土づくりと資源循環につながる、菌体りん酸肥料をぜひお試しください。

📅毎月第1・3水曜日

📍西部浄化センター

数量／1人上限100キログラム

📋肥料を入れる袋・容器

※肥料には特有の臭いがあるため、密閉できる袋・容器を推奨します。

📅月ごとに、配付日の前月第3金曜日～配付日の3日前に、市ウェブサイト
で電子申請

※各配付日の配付分がなくなり次第、受付終了。



中央図書館 ☎51-4946

日	場所と貸出開始時刻
1・15日 (火)	吉永北まちづくりセンター（1日の10:00のみ） 神戸まちづくりセンター（1日の10:45のみ） ウエルシア川成島店第2駐車場（14:00） J Aふじ伊豆磐城支店駐車場（15:00）
2・16日 (水)	駿河台団地（2日の14:00のみ） 富士見台団地第一集会所前（14:45）
3・17日 (木)	浮島まちづくりセンター（3日の10:35のみ） 滝戸団地内（14:00） 岩本山団地集会所前（15:00）
4・18日 (金)	セブン-イレブン中里店（10:00） マックスバリュ富士江尾店（10:40） 加島の郷（4日の14:15のみ） 四丁河原南公会堂（4日の15:00のみ） 富士北まちづくりセンター（18日の14:50のみ）
5・19日 (土)	元吉原まちづくりセンター（10:00） 松野まちづくりセンター（19日の14:00のみ）
8日(火)	丘まちづくりセンター（10:00） 広見まちづくりセンター（10:45）
9日(水)	岩松まちづくりセンター（10:50）
10日(木)	伝法まちづくりセンター（9:45） 吉原まちづくりセンター（10:30） 天間まちづくりセンター（15:00）
11日(金)	青葉台まちづくりセンター（14:00） 富士見台まちづくりセンター（14:45）
12・26日 (土)	しらすの八幡加工センター駐車場（10:00） ききょうの郷（12日の14:15のみ） 富士南まちづくりセンター（15:00）
24日(月)	歴史民俗資料館（15:00）

※天候などの都合により中止・変更
する場合があります。

夜間納税相談

📅11月25日(火) 17:15～19:00

収納課 ☎55-2730



講座・イベント

図書館まつり

中央図書館 ☎51-4946

読書の秋に、図書館ならではの様々なイベントを楽しみませんか。

📅11月28日(土) 9:00～16:00

📍中央図書館

📖読み聞かせ、図書館探検、ブックリサイクル、点字体験、和とじ本づくり、しおりづくり など

若年性認知症のひと
家族の集い

高齢者支援課 ☎55-2951

📅12月5日(土) 13:30～15:00

📍市役所6階第1会議室

📖若年性認知症の当事者・家族・専門職などが集まり、自由に情報交換する

📖65歳未満で、認知症と診断を受けた人やその家族

📖12月2日(水)までに、電話で高齢者支援課へ

東レアローズ静岡を
応援しよう！

交流観光課 ☎55-2974

市と連携協定を締結しているプロバレーボールチーム・東レアローズ静岡の試合に、無料で招待します。

📅①11月28日(土)②11月29日(日)

各14:05～

📍北里アリーナ富士

対戦チーム／広島サンダーズ

📖市内在住の人／各50組100人(応募者多数の場合、抽せん)

📖11月19日(木)の12:00までに、市ウェブサイトで電子申請

※抽せんの結果は、11月20日(金)の15:00に、メールで東レアローズ静岡から連絡します。当せんした人は、当せんメールからチケット取得手続が必要です。

📖東レアローズ静岡チケット窓口

☎055-989-2412

宝くじふるさとワクワク劇場
in 富士オーディション 参加者

文化スポーツ課 ☎55-2874

令和9年2月21日(日)に開催する「宝くじふるさとワクワク劇場in富士」で、吉本新喜劇メンバーと共演する市民のオーディションを行います。

📅令和9年1月11日(月・祝)

14:00～16:00

📍ロゼシアター

📖芸人によるインタビューと、舞台演出家ほかによる審査

📖11月24日～令和9年1月3日に、市ウェブサイトで電子申請

📍ロゼシアター

☎60-2510

※舞台経験の有無は問いません。

無限∞のキズナ“エピソード0”
ボランティアリーダー・参加者

社会教育課 ☎55-0560

仲間と力を合わせて吉原商店街を大冒険！地域の人と交流しながら、新しい発見や仲間とのキズナを深めよう！

📅12月20日(日) 8:30～15:30

※ボランティアリーダーは、事前打合せ(12月17日(木)19:00～)に参加してください。

📍富士市教育プラザ、吉原商店街

📖ボランティアリーダー：中学生を除く15歳以上39歳以下で、市の青少年健全育成に興味がある人／12人(応募者多数の場合、抽せん)

参加者：市内在住の小学5～6年生／36人(応募者多数の場合、小学6年生を優先し、抽せん)

📖11月23日(月・祝)までに、市ウェブサイトで電子申請

※活動内容など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。



募 集

自衛官等

市民課 ☎55-2746

募集種目／一般曹候補生

受付期限／11月20日(金)

1次試験期日／11月28日～12月6日のうち指定する1日

📖18歳以上33歳未満の人

※2等陸・海・空士は随時募集中。

📖自衛隊富士地域事務所 ☎51-1719

※詳しくは、自衛隊静岡地方協力本部ウェブサイトをご覧ください。

市営住宅富士見台団地C棟
内覧会 参加者

住宅政策課 ☎55-2843

エレベーターの新設など、明るく使いやすい住宅にリニューアルしました。ぜひ、お越しください。

📅11月29日(日) 10:00～15:00

📍市営住宅富士見台団地C棟(富士見台3-1-3)

📖3戸(1LDK・2DK・3DK)

家賃／2万3,200円～

📖当日直接会場へ

※内覧会当日のみ、入居申込を受け付けます(申込者多数の場合、後日抽せん)。

※駐車場の利用を希望する人は、事前予約ができます。詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

中央病院正規職員

中央病院病院総務課 ☎52-1131

予定職種	予定人数	採用時期
社会福祉士 (医療ソーシャルワーカー)	各1人	令和9年 1月または 2月
診療放射線技師		令和9年 4月
診療情報管理士		

試験日／11月29日(日)

📍中央病院

必要書類／試験申込書(病院用)、自己紹介書、受験票、既に免許を有する人はその写し

📖11月19日(木)の17:00(必着)までに、中央病院ウェブサイトで電子申請するか、直接または郵送で、必要書類を〒417-8567 中央病院病院総務課へ

※詳しくは、中央病院ウェブサイトをご覧ください。

11月の水道料金・公共下水道使用料 上下水道お客様センター ☎67-2873

～納入は便利で確実な口座振替で～

📖直接、市指定金融機関の窓口へ

📖通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1回です(地区によって納入月が異なります)。

○納入期限11月30日(月)

(納入通知書は、11月中旬に郵送します)

○口座振替日11月30日(月)





2026富士山女子駅伝

交流観光課 ☎55-2974

毎年、白熱したレースが繰り広げられる富士山女子駅伝。市制60周年記念の年を、一緒に盛り上げましょう！

📅12月30日(水) 10:00～

📍富士山女子駅伝コース（富士市、富士宮市）

※当日、フジテレビ系列（テレビ静岡）で全国生放送します。

📞富士山女子駅伝実行委員会事務局（市役所1階）

☎55-2862 📠55-2885

たっぷり遊べる屋内遊び ふじキッズパーク

こども未来課 ☎55-2837

親子が一緒に遊べる大型遊具などで、気温や天候を気にせず、思い切り遊びませんか。

📅12月25～27日 ①10:30～②11:30～③13:30～④14:30～

※各45分間の入れ替え制です。

📍市立富士川体育館

👥6か月児～小学2年生／各40人（先着順）

📎外履きを入れる袋、飲物 など

📅11月15日の10:00～30日に、市ウェブサイトで電子申請

※申込みは、こども1人につき1回に限ります。

点訳入門講座

障害福祉課 ☎55-2911

点訳とは、文字を点字に翻訳することです。点訳を学び、視覚障害者への理解を深めてみませんか。

📅令和9年1月16日～3月6日
各土曜日 13:00～15:30 全8回

📍フィランセ東館

📎点字の手打ち3回、パソコンを使った点訳5回

👥市内在住・在勤で、全ての回に参加できる人／8人（先着順）

📎ノートパソコン（持っていない人は、貸し出し可。ただし、貸し出しできる台数には、限りがあります）

📅11月16日～12月18日に、市ウェブサイトで電子申請するか、電話またはFAXで、障害福祉課へ

📠53-0151

講演「グリム研究への誘い」

中央図書館 ☎51-4946

📅12月4日(金) 13:30～15:00

📍中央図書館

📎グリム童話について学ぶ

講師／大野寿子さん（東洋大学文学部教授）

👥45人（先着順）

📅11月17日(火)の9:00以降に、市立図書館ウェブサイトで電子申請するか、電話で中央図書館へ

博物館 館長講座

富士山かぐや姫ミュージアム ☎21-3380

📅12月6日(日) 10:00～11:30

📍富士山かぐや姫ミュージアム

📎博物館館長による重要文化財「古谿荘」の説明と、その庭園の流水の水源地にあった「芳野庵」の発掘調査の紹介

👥30人（先着順）

📅11月15日(日)以降に、富士山かぐや姫ミュージアムウェブサイトで電子申請するか、直接またはFAX・Eメールで、氏名・年齢・住所・電話番号を記入し、富士山かぐや姫ミュージアムへ

☎21-3398

講演会・資料展示 「古谿荘を未来につなぐ技と職人」

文化財課 ☎30-7850

重要文化財「古谿荘」の建築技術を、講演会と資料展示を通して紹介します。

①講演会

📅12月12日(土) 10:00～11:30（受付9:30～）

講師／下条幸紀さん（(公財)文化財建造物保存技術協会技術主任）

👥400人程度（当日先着順で受付）

②資料展示

📅12月12日(土) 9:30～15:00

……①②とも……

📍富士川ふれあいホール

📎当日直接会場へ

📞(一財)野間文化財団

☎03-5395-3721

※駐車台数に限りがあります。公共交通機関でお越しください。



ふじポッチ

我が家の終活セミナー

住宅政策課 ☎55-2814

📅12月16日(水) 13:30～15:30

📍消防防災庁舎7階大会議室

📎相続に関する専門家による、「空き家にしないためのポイント」「相続の際に気をつけること」などの講演
講師／田島友子さん（株）はるかぜ代表取締役）

📎当日直接会場へ

富士市防犯講演会

市民安全課 ☎55-2831

📅令和9年2月14日(日) 10:00～11:30

📍ロゼシアター

📎刑事42年、現場で見てきた犯罪の実態～特殊詐欺・凶悪犯罪から学ぶ防犯対策～

講師／秋山博康さん（元徳島県警捜査一課警部）

👥200人（先着順）

📅11月20日～令和9年2月5日の17:00に、市ウェブサイトで電子申請するか、電話で市民安全課へ

カベアート！ ～まちの壁をキャンバスに～

文化スポーツ課 ☎55-2874

📅①12月20日(日) 10:00～12:00

②令和9年1月30日(土) 13:00～15:00 全2回

※②は、雨天の場合、31日(日)に延期。

📍①沼津市民文化センター

②平坦公園（富士市交流プラザ東側）

📎①座学②参加者による壁へのアート制作

講師／①青木一さん（カベヌマ実行委員会代表）②ナカデマスラさん（アーティスト）

👥富士市、沼津市在住・在学・在勤の小学4年生以上で、2回とも参加できる人（未成年は保護者同伴または送迎）／40人（応募者多数の場合、抽せん）

📎①筆記用具②汚れてもよい服装

📅11月20日～12月10日に、市ウェブサイトで電子申請

※完成した作品は、富士駅北口再開発エリアに設置します。

※富士市・沼津市の連携事業です。



市民生活講座 「終活ははじめの一步」

市民安全課 ☎55-2750

最期まで自分らしく生ききるために、体も心も元気なうちから準備を始めてみませんか。

📅12月15日(火) 10:00~11:15

📍富士市教育プラザ

講師／富士市終活サポートセンター
(富士市社会福祉協議会)

👥30人(応募者多数の場合、抽せん)

📅11月27日(金)の17:00までに、市ウェブサイトで電子申請するか、電話で市民安全課へ

今回限り夜間開催！ 脂肪燃焼！歩き方講座

健康政策課 ☎64-8992

📅12月9日(水) 19:00~20:30

📍フィランセ西館

📖運動実技(歩き方のコツ・ストレッチ・筋トレ)、食事・運動に関するミニ講話 など

👥体格や検査値の改善が必要な市内在住の74歳以下の人／25人(先着順)

📖飲物、筆記用具、運動のできる服装・靴

📅11月16日~12月2日に、市ウェブサイトで電子申請するか、電話で健康政策課へ

📖 わが子を守る防災セミナー

市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2724

📅12月13日(日) 13:30~15:30

📍消防防災庁舎3階作戦指令室

📖乳幼児家庭に必要な備え、ゲーム仕立てでの地震や水害の疑似体験、スマホでVR体験 など

講師／あんどうりすさん(国立研究開発法人防災科学技術研究所客員研究員)

👥小学生未満のこどもがいる人、子育て世帯特有の防災対策を知りたい人(プレパパ・プレママなど)／15組程度(応募者多数の場合、抽せん)

📅12月4日(金)までに、市ウェブサイトで電子申請するか、電話またはFAX・Eメールで、参加者全員の氏名・住所・参加人数・電話番号・メールアドレス・託児の有無(希望する場合は、こどもの氏名・年齢(月齢)・アレルギーの有無)を記入し、市民活躍・男女共同参画課へ ☎55-2864

展示&体験イベント 「富士川の歴史と文化」

富士山かぐや姫ミュージアム ☎21-3380

📅11月22日(日) 10:00~14:00

※小雨決行、荒天・警報発令時は中止。

📍富士川民俗資料館

📖①大観音像を描いた筆、大観音像のお札などの展示②大観音像写仏体験③富士山おりがみ帽子作り(リニューアル10thバージョン)

📅当日直接会場へ

ひとり親家庭の会主催 クリスマス会

こども家庭課 ☎55-2763

📅12月13日(日) 10:00~12:00

📍伝法まちづくりセンター

📖親子でスノードーム作り、マジックショーの観覧

👥市内在住のひとり親家庭・両親のいない家庭で、会員登録(年会費1,000円)できる人／30世帯(応募者多数の場合、抽せん)

📖1世帯1,000円(焼き菓子詰め合わせのお土産つき)

📅11月30日(月)(必着)までに、電話または郵送・Eメールで、参加者全員の氏名・年齢・学年・電話番号を記入し、〒416-8558 富士市社会福祉協議会へ ☎64-4649

緑化講習会

みどりの課 ☎55-2793

📅①12月12日(土)②12月19日(土)

各10:00~12:00

📍ロゼシアター

📖①冬でも元気！草花でお楽しみ講習会

②隠れた魅力！クリスマスにぴったりの多肉植物寄せ植え教室

講師／①川村珠木さん(グリーンガーデン「やまぼうしの花」)

②アトリEnana

👥①どなたでも②小学生／各20人(応募者多数の場合、抽せん)

※②は、保護者同伴可。

📖①3,000円②2,000円

📅11月24日(火)(必着)までに、市ウェブサイトで電子申請するか、郵送で、氏名・保護者の氏名(②のみ)・郵便番号・住所・電話番号・希望するテーマを記入し、〒417-8601 富士市役所みどりの課へ



講座・イベント

絵画入門講座

文化スポーツ課 ☎55-2874

📅12月12・19日 各土曜日 10:00~12:00

📍ロゼシアター

📖「植物画」をテーマに、鉛筆の使い方や線の引き方などを学ぶ

👥市内在住・在学・在勤の小学4年生以上で、2回とも参加できる人／20人(応募者多数の場合、抽せん)

講師／富士市美術協会

📖500円(富士市文化連盟公式LINEに登録している人、小・中学生、高校生は100円)

📅11月19日~12月3日に、市ウェブサイトで電子申請



わが家の防災備蓄、 誰のため？

市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2724

📅12月5日(土) 10:00~12:00

📍吉原まちづくりセンター

📖家族一人一人に合った備えを一緒に考える防災×男女共同参画ワークショップ

講師／浪岡悠太さん(FUJI防災's)

👥20人(応募者多数の場合、抽せん)

📅11月29日(日)までに、市ウェブサイトで電子申請

※定員に空きがあれば、当日参加できます。

※男女共同参画学級開設委託事業です。

CEDAW女性差別撤廃条約 を知ろう！2

市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2724

日本は1985年に「世界的女性憲法」と呼ばれる女性差別撤廃条約を批准しました。今年度は、同条約選択議定書(OP-CEDAW)を学びませんか。

📅12月12日(土) 20:00~21:30

📍ZOOMオンライン

講師／水野けいこさん(ジェンダー課題に取り組む市民活動者)

👥30人(応募者多数の場合、抽せん)

📅12月6日(日)までに、市ウェブサイト(ビムネット)で電子申請するか、電話でBimnet水野 方へ ☎090-7177-4863

※「富士発・女と男のフォーラム」富士市男女共同参画推進事業です。



市立看護専門学校学生祭 紫苑祭

市立看護専門学校 ☎64-3131

📅11月28日(土) 9:30～15:00

※荒天時は29日(日)に延期。

📖学修展示、模擬店、バザー、進路相談、模擬授業(10:30～11:00) ほか

📍市立看護専門学校

📍当日直接会場へ

※駐車台数に限りがあります。公共交通機関でお越しください。

血糖バランスの達人講座

健康政策課 ☎64-8992

📅12月5日(土) 13:30～15:30

(受付・血糖測定13:00～13:15)

📍フィランセ西館

📖血糖測定、糖尿病予防のための食事の話、運動のポイントと実技

📍市内在住の20～74歳で、血糖値が気になる人やその家族／20人(先着順)
※糖尿病治療中の人は、申込時にご相談ください。

📍検査結果、筆記用具、運動靴、飲物、お薬手帳(内服している人)、診療情報提供書(必要な人のみ)

📍11月16～30日に、市ウェブサイトで電子申請するか、電話で健康政策課へ

11月の納期限

📅11月30日(月)

国民健康保険税 第5期

収納課 ☎55-2730

後期高齢者医療保険料 第4期

国保年金課 ☎55-2754

介護保険料 第5期

介護保険課 ☎55-2766

12月の市役所休日開庁日

📅12月6日(日) 9:00～16:00

開庁窓口／

★市民課(☎55-2747)

★国保年金課(☎55-2751)

★子育て給付課(☎55-2738)

★こども家庭センター(こども家庭課)
(☎55-2896)

★収納課(☎55-2730)

※市ウェブサイトで、市民課窓口の混雑状況を確認できます。

献血にご協力を



かやぶき農家の癒しの おながく会

富士山かぐや姫ミュージアム ☎21-3380

📅11月29日(日) 13:30～14:30

📍旧稲垣家住宅(広見公園内)

📖MAUハンドベルリングーズによるクリスマスコンサート

📍150人(当日先着順で受付)

📍当日直接会場へ

認知症サポーター対象 ステップアップ講座

高齢者支援課 ☎55-2951

認知症サポーターとしてスキルを高めて、ボランティア活動に生かしませんか。

📅12月17日(木) 13:30～15:00

📍市役所5階第3会議室

📖認知症の当事者や家族の話を聞き、認知症について理解を深める

📍過去に認知症サポーター養成講座を受講した人／15人(応募者多数の場合、抽せん)

📍筆記用具

📍12月10日(木)までに、電話で高齢者支援課へ

アントレプレナーシップ 育成事業

富士山地域産業支援センター ☎52-6777

とき	ところ
令和9年1月23日(土) 10:00～17:00	富士市交流プラザ
令和9年1月30日(土) 10:00～15:00	ふじさんめっせ

※全2回のイベントです。

📖事業計画づくりやプレゼンによる資金獲得などの小学生向け起業家体験

📍市内在住の小学4～6年生で、2回とも参加できる人／30人(応募者多数の場合、抽せん)

📍12月15日(木)までに、市ウェブサイトで電子申請

11月の教育委員会会議

📅11月18日(水) 15:00～

📍市役所8階政策会議室

※どなたでも傍聴できます。

教育総務課 ☎55-2865

ミニミニ原爆展・ 中学生広島市派遣事業報告展示

シティプロモーション課 ☎55-2736

11月19日(木)は、富士市の核兵器廃絶平和都市宣言日です。改めて、平和について考えてみませんか。

📅11月17～26日

※初日は13:00開始。

📍中央図書館

📖戦争・原爆被害の痛ましさを伝える展示

子育て世代の 「家計力UP講座」

市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2724

📅12月17日、令和9年1月14・21日
各木曜日 10:00～11:45 全3回

📍富士北まちづくりセンター

📖①ライフプラン、教育費の準備の仕方、金融商品の基礎・NISA

②女性の働き方(税金・保険・年金)

③社会保障制度と生命保険の見直し

講師／渡辺美恵子さん(ファイナンシャルプランナー)、久松啓子さん(社会保険労務士)

📍市内在住・在勤の子育て中または、これから子育てをする予定の人／15人(応募者多数の場合、抽せん)

¥300円(テキスト・資料代)

📍12月7日(月)までに、市ウェブサイトで電子申請

※託児を希望する場合は、12月6日(日)までに電子申請。

📖マネー&ライフ塾FP女子会

渡辺 方

☎090-3951-8229

※男女共同参画学級開設委託事業です。

富士山かぐや姫 ミュージアム

☎21-3380

●展示室2

富士山の玉手箱 特集展示

「富士に咲く～西ヶ谷廣和氏寄

贈富士山写真展～」

📅令和9年2月7日(日)まで

●冬のテーマ展

「箸袋の世界」

📅11月21日～令和9年2月28日

休館日／12月7・14・21・28～31日

うちっち！

We're junior high school students in "AOHARU".

“うちっち”は富士市の方言で、“私たち”という意味。
夢を語りたい！頑張っていることを紹介したい！という中学生を募集しています。



▲応募はこちら



動画でも紹介中

バンドで世界進出したい

私は、ギターを弾いていた父の影響で5歳からギターを始めました。ギターの魅力は、感情を音に乗せて表現できるところです。私は楽譜を読まずに、^{ユーチューブ}で聞いた音をそのままギターで表現しています。

YouTubeに投稿した演奏動画がきっかけで声をかけてもらい、小学3年生の頃に、京都府のバンドイベントでギターを弾きました。その演奏を聞いていた同世代のドラマーに誘われ、関西を拠点に活動する「Zα^ザ SAVAGE」というバンドに加入しました。

バンド活動を始めてからは、交友関係が広がり、仲間と一緒に演奏ができる日常はとても楽しく、充実しています。今年7月には「FUJI ROCK FESTIVAL'26」に出演することができ、ステージに立つ機会が増えています。

今後も自分の感情を表現するギタリストとして活動を続けて知名度を上げ、バンドで世界進出することを目指します。



▲バンド活動する
稗田さん



ひえだ けんご
稗田 賢吾さん
(吉原北中学校1年)

11月の救急当番医

Emergency Hospitals Available on Holidays
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

救急当番医案内

☎0545-51-9999

11月の接骨師会 休日当番

じゅうどうせいふく Bonesetter
Clinica de osteopatia
9:00~17:00

とき	さんふじんか Gynecology & Obstetrics Gineco-Obstetrica 8:00~17:00	がん 科 Ophthalmology Oftalmologia 9:00~17:00	じ 鼻 科 Otorhinolaryngology Otorrinolaringologia 8:00~17:00	じゅうどうせいふく Bonesetter Clinica de osteopatia 9:00~17:00
1日 (日)	三島ゆうレディースクリニック 055-972-1057 三島市	花崎眼科医院 0545-66-0100 青葉町	里和耳鼻咽喉科医院 0545-23-1133 伝法	するが接骨院 0545-51-2215 永田北町
3日 (火・祝)	中島産婦人科医院 0545-51-4188 青島町	杉浦眼科 0545-65-8500 川成新町	耳鼻咽喉科崎川医院 055-975-9131 清水町	清接骨院 0545-71-3177 入山瀬2
8日 (日)	聖隷沼津病院 055-952-1000 沼津市	富士宮ごとう眼科 0544-21-3100 富士宮市	三島中央病院 055-971-4133 三島市	田子浦鍼灸接骨院 0545-61-4131 横割6
15日 (日)	たむらレディースクリニック 0545-65-7777 米之宮町	長野医 院 0545-60-7100 柚木	なめり竹山耳鼻咽喉科クリニック 055-980-4133 長泉町	船津北村接骨院 0545-34-5352 船津
22日 (日)	かめき岩端医院 055-932-8189 沼津市	ながかわ眼科 0544-29-6000 富士宮市	わたなべ耳鼻咽喉科医院 0545-65-6787 松岡	渡辺接骨院 0545-61-0548 富士町
23日 (月・祝)	富士バースクリニック 0545-21-1111 富士見台	阿部眼科医院 0545-61-5810 柚木	三島耳鼻咽喉科クリニック 055-935-6681 沼津市	久保寺接骨院 0545-85-3916 北松野
29日 (日)	沼津市立病院 055-924-5100 沼津市	朝岡眼科医院 0545-52-0745 今泉3	細川耳鼻咽喉科クリニック 055-983-3387 三島市	しおざわ整骨院 0545-62-1133 水戸島1

内科・小児科・外科

Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
Clinica Geral/Pediatría/Cirurgias

救急医療センター ☎0545-51-0099 津田217-2

平日19:00~翌8:00 土曜日14:00~翌8:00 日曜日・祝休日 9:00~翌8:00

〈診療上の注意〉必ず、マイナ保険証が資格確認書と、お薬手帳（ある場合）を持参してください。

緊急性により診察順が変わります。投薬は原則1日分です。

共立蒲原総合病院（主に内科） ☎0545-81-2211 中之郷 2500-1

〈診療上の注意〉・診療可能な科目や時間帯は日によって異なります。

・受診の際は、必ず事前に病院へ電話でお問い合わせください。



歯 科

Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎0545-53-5555

伝法2850-3

日曜日・祝休日

9:00~12:00（受付は11:30まで）

13:00~16:00（受付は15:30まで）



◀詳しくは
こちら

「救急車呼ぶ？病院行く？」迷ったときは電話で、#7119（大人）、#8000（子ども）へ

我が家のアイドル

Happy Photo's



はるひちゃん
R 8. 1月生
ニコニコ笑顔が我が家の宝物！生まれてきてくれてありがとう♡



ゆのんちゃん
R 8. 2月生
我が家のアイドル♡すくすく大きくなあれ！



たいせいちゃん
R 6. 9月生
我が家の太陽！ひまわりみたいにすくすく育ってね♡



みのりちゃん
R 8. 8月生
元気に生まれてきてくれてありがとう♡家族みんなの宝物だよ★



ららちゃん
R 3.11 月生
3姉妹の長女！いつも助けてくれてありがとう！



きせきちゃん、ののはちゃん
R 6. 9月生、R 4. 4月生
生まれてきてくれてありがとう♡姉弟仲よく元気に育ってね！



じゅなちゃん
R 8. 7月生
元気に大きくなってね



いつきちゃん
R 7.10 月生
笑顔がとってもかわいいいいっくん♡元気に育ってね



のなちゃん
R 8. 7月生
生まれてきてくれてありがとう♡毎日かわいい大好きだよ！



りこちゃん
R 8. 5月生
リコピンかわいいいな～みんなメロメロだぞ



りむちゃん、りゅうきちゃん
R 8. 3月生、R 3. 8月生
ずーっと 仲よしでいてね♡



みおちゃん
R 8. 4月生
毎日幸せもらってるよ。生まれてきてくれてありがとう♡



そうたちゃん
R 7. 8月生
1歳のお誕生日おめでとう！これからもすくすく育ってね♡



かなとちゃん
R 7. 7月生
1歳の誕生日おめでとう！これからもずっと宝物です！



あおちゃん
R 8. 4月生
世界一だいすき♡生まれてきてくれてありがとう！！

我が家のアイドル募集中！

こどもの写真とコメントを募集しています。応募してみませんか？



応募はこちら

問合せ
シティプロモーション課
☎ 0545-55-2700

12月のカレンダー

●…市役所 ■…消防防災庁舎 ★…フィランセ ▼…ロゼシアター 🍁…献血 💕…結婚相談(フィランセ)

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
 我が家のアイドル Happy Photo's  ◀こどもの写真とコメントを募集しています▶  富士山(かりがね堤)	 富士山(かりがね堤)	1 世界エイズデー	2 💕	3 🍁 労務相談● 国際障害者デー	4	5 💕 創作工房 PAF (PAPER ART FUJI) ~ 6日▼ → P18 静岡県市町対抗駅伝競走大会(静岡市)→ P17 障害者週間記念事業■ → P21
6 地域防災訓練→ P20 市民課など窓口開設● → P25	7	8	9	10 人権相談● 世界人権デー	11 行政相談●	12 講演会・資料展示「古谿荘を未来につなぐ技と職人」(富士川ふれあいホール)→ P23
13 🍁💕	14	15 不動産に関する相談● 年末の交通安全県民運動~ 31日 子どもの安全を守る市民行動の日	16 💕 我が家の終活セミナー■ → P23	17 🍁 労務相談●	18	19 💕 食育の日
20	21	22 冬至	23 💕	24 🍁 人権相談●	25 クリスマス 夜間納税相談● 行政相談●	26
27	28 官公庁仕事納め 年末可燃ごみ特別収集(月・木地区)	29 富士山女子駅伝(全日本大学女子選抜駅伝競走)開会式▼ 年末可燃ごみ特別収集(火・金地区)	30 富士山女子駅伝(富士総合運動公園ほか)→ P23	31 大みそか	編集室こぼちゅ話「フィールドワークのまちへ、ようこそ」 今回は富士市が取り組むフィールドワークについて特集しました。取材を行う中で、何気ない会話を交わしたり、一緒に笑ったり、ときには新しい発見があったり…。そんな時間の中に、かけがえのないものが生まれていると知りました。さらに取材を通して、人と人が出会うことの温かさを感じました。こうした出会いがまちのあちこちに広がり、そこで生まれた小さなつながりから、別の誰かをまちに連れてきてくれる、新たなつながりが生まれたらすてきですね。(ゆ)	

※「富士市民暮らしのカレンダー」から変更になることがあります。
※イベント等を中止・変更する場合があります。
※開催時間や開催の有無は、ウェブサイトなどでご確認ください。

【人口と世帯】10月1日現在
人口：24万3,208人(前月比-234)
男12万1,071人 女12万2,137人
世帯：11万3,741世帯(前月比-75)

【編集・発行】(毎月1日発行)
総務部シティプロモーション課広報広聴担当
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-55-2700 📠0545-51-1456

富士市コールセンター
おしえてコールふじ 受付時間／8:30～18:00
☎0545-53-1111 受付日／年末年始除く平日